

情報発信で市政が「わかる」岡山のまちが「かわる」



の取り組みを紹介します

市の施策を分かりやすく発信!
魅力あふれる岡山市を一緒につくろう!

まちづくりへの関心を高める 分かりやすい情報発信プロジェクト

令和4年11月から、動画を中心とした情報発信プロジェクト「わかるかわる岡山市」が始動しました。市民の皆さんに、市の施策に関心を持っていただききっかけを作るため、主要なテーマを題材にした動画を制作。プロジェクト名には「岡山市が課題解決にどう取り組んでいるかが『わかる』と、市が『かわる』との思いを込めました。市民の皆さんのが、施策の背景やめざす将来像を「自分事」として受け止めてもらえる、分かりやすい情報発信に一層努めています。



「わかるかわる岡山市」キャラクター

ワカルくん

岡山市で暮らすごく普通の少年。アルバイトでカワル先生の助手をしている。

カワル先生

岡山市の未来を研究する博士。岡山のことなら何でも知っている謎多き人物。

市の施策をまとめた動画を3本制作しました

Vol.1 わかるかわるまち歩き 11月8日公開



まち歩きをテーマにした第1弾の動画は約3分で、市民やまちなかの店のインタビューを中心に構成。フルバージョンは市の公式YouTubeをチェック

Vol.2 わかるかわる地域力 12月12日公開

Vol.3 わかるかわる交通 令和5年1月16日公開予定

令和4年度は、まちづくりの主要テーマ「まち歩き」「地域力」「交通」を題材にした動画を制作しました。市民が多く登場し、ペベットのワカルくん、カワル先生が施策を分かりやすく紹介します。市の公式YouTubeやテレビCM、岡山駅の電子看板などで発信しています。

「わかるかわる岡山市」
ウェブサイトはこちら▶



市政に关心を持っていただけ
るよう、施策の目的や考え方・
効果などを、動画を中心にし
て、丁寧に説明してまいります。
ぜひご覧ください。

岡山市長 大森雅夫

取り組みの内容は次のページへ



注目じゃ!

“わかるかわるまち歩き”

車中心のまちから、歩いて楽しいまちへ

渋滞緩和や健康増進をはじめ、さまざまな社会課題に対応したまちづくりのために、岡山市では今、まちなかを「歩いて楽しむ」取り組みを行っています。

「歩いて楽しむ」取り組みが始まっていきます

動画でわかる!

vol.1
まち歩きの動画
をチェック

ハレまち通り



かわる!

1車線化しベンチを新設。
散策途中の憩いの場に



約600mの区間を1車線化し歩道を拡幅。街路樹を更新しベンチを新設。沿道店舗によるテラス営業もはじまり、歩くのが楽しい通りに!

西川緑道公園



かわる!

歩行者天国イベント
「ホコテン!」を開催



平成27年から中心市街地にある西川緑道公園筋を歩行者天国にしたイベントを開催。自然豊かな公園の魅力を生かし、まちに新しい人の流れを創出。

下石井公園



かわる!

令和5年度に
公園を天然芝生化



令和3年に、人工芝を張り、市民の憩いの場を作る社会実験を実施。その結果をうけて、令和5年度中の天然芝生化に向けて、計画が始動。

社会実験が評価され
天然芝生化が決定!



▶なぜ「ハレまち通り」を1車線化したの?

まちの中心的な通りを整備し
人優先のまちづくりを推進

車中心から人優先のまちづくりをめざし、まちのにぎわいの核である「岡山駅周辺エリア」と「旧城下町エリア」をつなぐ通りを「歩いて楽しい」道路空間に。まちの回遊性を向上させ、にぎわいをつくりだします。



1車線化された
「ハレまち通り」

“地域がわかるかわる”

地域の資源を未来の可能性に！

市では、地域課題の解決や地域活性化をめざし、さまざまな支援を行っています。今回は「地域資源の活用」に着目し、まちを元気にする取り組みの一部をご紹介します。

動画でわかる!

vol.2
地域力の動画
をチェック



北区 桃をもっと身近に

ピーチファーマーズビレッジ



清水白桃の産地・芳賀の桃農園が営む農家カフェ。市場に出回らない規格外の桃などを使ったカフェメニューを提供。収穫体験なども行い産地の魅力を発信。



かわる!

資源を生かした
取り組みで

東区 築85年の空き倉庫が店舗に

五福工房



西大寺五福通りにある築85年の倉庫を改装し、地産食材を生かしたピザやクラフトビールなどのメニューを提供。地域に眠る資源が、新たなにぎわいの場に。



南区 空き家の跡地を活用し、朝市を開催

カモメ朝市



地域住民が中心となり、朝市を開催。空き家対策で生まれた広場が、世代を超えて住民や地域外の人たちが交流できる場所に。地域に元気を呼び込んでいる。

中区 閉園した幼稚園が多世代交流の場に

地域のえんがわプロジェクト



閉園した幼稚園を子どもの遊び場やカフェに活用。セミナーやイベント開催を通して、多世代が交流しながら子育てを見守る「地域のえんがわ」をめざす。

もっと知りたい!
岡山市のこと

▶ 市は周辺部の取り組みを応援しています！

支援制度でサポートします

市では、中山間や周辺地域に息づく歴史や文化資産、特産品等の地域資源を活用した事業や取り組みなどを支援しています。周辺地域が豊かな地域資源を生かし、個性を発揮することで、地域が元気になり、市域全体が活力あふれる都市をめざします。

地域でがんばる人を
応援する取り組み

地域の未来づくり 推進事業

地域資源を使った特産品の開発や、地域の課題に対して、ビジネスの視点で解決に取り組む活動を支援。



区づくり推進事業

区民が主体となって企画・運営・実施する地域の特色を生かしたイベントや課題解決型の地域活動などを支援。



岡山ESD プロジェクト 活動支援助成金

ESDに取り組む岡山ESDプロジェクト参加団体の活動を助成し、各地域のESDを推進。



※ESD…持続可能な開発のための教育

“人とモノの流れがわかるかわる”

市内の交通環境の向上を実現！

道路の渋滞緩和に向けた取り組みをはじめ、安全で快適に移動できる交通ネットワークで市民の皆さん的生活を支えます。

かわる！

令和5年1月16日
vol.3
動画公開



環状道路の整備が進んでいます

環状道路が整備されると…

- その1 空港や山陽自動車道へのアクセス性が向上
- その2 通勤・通学・買い物など日常の移動がスムーズに
- その3 荷物をより早く届けられる
- その4 より迅速な消防・救急活動が可能に

都心を通過する自動車の流入を減らし、まちの交通空間を歩行者・自転車・公共交通中心の空間に再生することで、にぎわいのある歩いて楽しいまちづくりをめざします。

まだあります！

交通環境を向上させる取り組み

デマンド交通

公共交通が不便な地域では、予約した利用者同士が乗り合わせて目的地へ移動する「デマンド型乗合タクシー」を導入。



自転車通行空間の整備

誰もが自転車を安全で快適に楽しく使うことができる「自転車先進都市おかやま」をめざし、自転車通行空間の整備を推進。



路面電車の岡山駅前広場乗り入れ

路面電車が駅前広場に乗り入れることで、岡山駅の交通結節機能を向上させる。



ハレカハーフ

高齢者・障害者の路線バス・路面電車の運賃が半額に(利用には申し込みが必要)。



もっと知りたい!
岡山市のこと

▶ 市が目指す交通の力タチは？

安全で快適な
交通ネットワーク
をつくる

日常の移動を便利
にして
健幸な暮らしを支える

歩いて楽しい
都心空間に変える

あらゆる人の
交通環境を向上させ
人とまちを
元気にする



公共交通を中心に、徒歩・自転車・自動車・生活交通などを、地域の特性に応じて快適に利用できる「人中心」の交通ネットワークを構築します。あらゆる人が移動しやすくなることで、人とまちを元気にすることをめざしています。



「岡山市総合交通計画」
の詳細はこちら▶

